

平成 22 年度グローバル COE プログラム 若手研究者の研究成果発表のための国内派遣 募集要項

グローバル COE プログラム「機能分子医学への神経疾患・腫瘍の融合拠点」では、平成 22 年度「若手研究者の研究成果発表のための国内派遣」を募集します。

1. 派遣の対象となる若手研究者：

派遣の対象となる若手研究者は原則としてグローバル COE プログラム「機能分子医学への神経疾患・腫瘍の融合拠点」に関連する研究を行っている博士課程大学院生、ポスドク、助教、およびこれに准ずる者とする。GCOE による雇用の有無は問わない。なお、派遣は原則として演者に限る。

2. 派遣期間：

学会等の開催期間の程度とする。例：学会開催期間が4月12日－14日であれば、最長で出発日4月11日、帰着日4月15日。これにより難しい場合は、その理由を申請書の該当欄に明記するものとする。派遣期間は平成23年度（平成23年4月1日以降）にまたがらないこと。

3. 派遣者数： 平成 22 年度の派遣者数は 40 名程度の予定。

4. 派遣費用：

派遣に要する旅費・日当及び宿泊料等は名古屋大学の定める出張経費支給基準に基づき支給する。

5. 派遣手続：

(1) 若手研究者の研究成果発表のための国内派遣を希望する者は、下記の書類を提出する。

ア. 派遣申請書（様式 1、2）

様式 1 には、推薦者（COE 事業推進担当者）の署名、捺印が必須。
様式 1、2 とも印刷したものをグローバル COE 推進室まで提出するとともに、データを電子メールの添付書類として送付すること。

イ. プログラム等、応募者の名前が載った参加を証明できる書類のコピー。

(2) 申請書類提出期限

出発日の3週間前を期限とする。

何らかの理由でこの期限に間に合わない場合はグローバルCOEプログラム推進室へ問い合わせること。

(3) 書類提出先

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町 65

名古屋大学大学院医学系研究科 グローバルCOEプログラム推進室

(4) COEプログラム推進委員会にて審査、選考し、派遣者を決定する。

(5) 派遣許可を受けた者は、旅行（出張）手続（名古屋大学の定める書式による）を医学部事務と連絡をとりあって進めること。

(6) 学会参加にあたっては、学会会場や発表風景、研究者と一緒に写した写真（会場内が撮影禁止の場合は、それ以外の場所での写真）を撮影し、2-3枚程度をグローバルCOE推進室へ提出すること。

(